

大阪北部地震、西日本豪雨災害

緊急支援カンパのお礼 本社総支部 2,581,142円
21分会 2,581名分の温かい気持ちを
中央本部に届けました。



甚大な被害を
もたらした
大阪北部地震

賃金実態調査票 回収88.8%

100%回収達成分会
構造技術室分会
安全研究所分会

高回収率に感謝申し上げます。

2019春季生活闘争に向けた基礎調査「賃金実態調査」について、分会・組合員の皆様のご協力により8割以上を回収することができ、構造技術室分会と安全研究所分会は、100%回収を達成しました。改めて、感謝申し上げます。

しかしながら、昨年度より回収率(91%)は下回り、執行部としても周知方法や特に出向者、シニア・シニアリーダーに対する回収方法や回収率が非常に低かった分会へのフォローに課題があったと反省しています。賃金実態調査の回収率は、分会活動・組織状況を知るバロメーターです。本社総支部としても低い回収率だった分会に対して、積極的な活動支援を行っていきます。



2018中央本部との対話集会 2018労働協約改訂交渉成果と 同一労働 同一賃金について説明を受ける

10月15日(月)北梅田研修センターにて、「2018中央本部との対話集会」を開催しました。中央本部から上村書記長、白壁組織部長を迎え、先般会社側と妥結した「労働協約改訂交渉」について、交渉経緯や制度解説があった。

2018年度の労働協約改訂交渉のポイントは以下の2点

①各自のライフスタイル、ライフステージに合わせて、会社を辞めることなく働き続けられる仕組みづくり



企業内保育所の設置、治療に関する無給休暇の新設、フレックスタイム制適用範囲の拡大 など

②大規模災害の反省を生かした改善

保存休暇の使用目的の追加

各分会の代表者からは、以下のような意見が挙げられた。

- 災害復旧のために地方で働く本社組合員へのエリア手当改善等の配慮
- 企業内保育所における病児保育への対応
- シニア社員とシニアリーダー社員間の賃金や福利厚生に関する格差解消
- 東京地区や海外など管外・国外で働く組合員の福利厚生の充実
同一労働・同一賃金の法制化による「シニア・シニアリーダー社員、契約社員の賃金・勤務制度」については、対象者に対して確実に情報を届け、生の声を吸い上げる取り組みを分会に要請した。

モバイルワーク(テレワーク)の 試行拡大

労働組合が勝ち取った成果・制度を積極的に活用し、
ワーク・ライフ・バランスの充実を図ろう!

試行拡大

本社に加えて、近畿統括本部、神戸支社、福知山支社の間接部門
※本社でモバイルワーク対象外は、秘書室、新幹線鉄道事業本部



試行に関する従来からの 主な変更点

基本各部署にモバイルパソコンを2台配備

※駅業務部(15台)、人事部(8台)は試行的に増配備。

●終了報告の簡素化
(口頭、メールでOK)

●出張等、異動時にも使用可能

●使用者範囲の拡大
(管理者も使用可能)

実施時期

2018年10月22日以降
準備出来次第

中央本部間接部門部会 第26回定期委員会

10月20日(土)、CIVI研修センター新大阪東において、第26回定期委員会を開催

した。来賓に、『中央本部』上村書記長、宮野部長、『本社総支部』橋口委員長、蒲書記長を迎え、本社・支社間接部門の代表者ら約50名が出席した。

執行部から2017年度活動計画報告・2018年度活動方針提示を行い、活発な質疑を経て採択す



るとともに、再任した江上部長のもと、総勢20名で活動することを確認した。

中央本部ソフトボール大会を開催

監督(本社総支部@柘田副委員長)の采配ミスか!?
本社総支部らしい攻撃ならぬ口撃も不発
一つ(1点)でも成果(得点)を勝ち取る
素晴らしい試合を展開!

10月23~24日にかけて、広島地本の準備のもと、徳山の周南市緑地公園において、中央本部主催「第13回ソフトボール大会」が開催された。

本社総支部からは、予選を勝ち抜いた東京地区分会所属の東京総合指令所チームが出場。監督のクジ運に恵まれ、



シード権を勝ち取り気分揚々。前大会優勝の和歌山地本に対し、3回途中まで8対8の同点で接戦を繰り広げるも、最終回にソフトボールの神様に見放され、12対21と大敗し、初戦で姿を消すこととなった。

しかし、JR西労組らしく、一つ(1点)でも成果(得点)を勝ち取ろうという姿勢が前面にでた素晴らしい試合であった。